

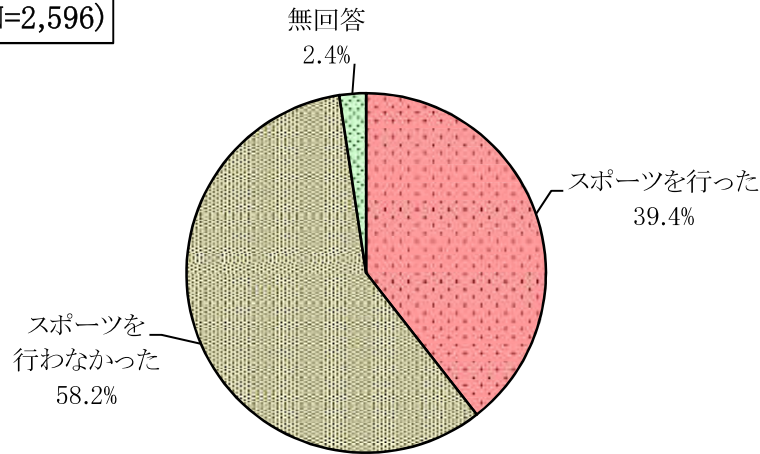
### (3)スポーツについて

#### 1年以内にスポーツを行った割合

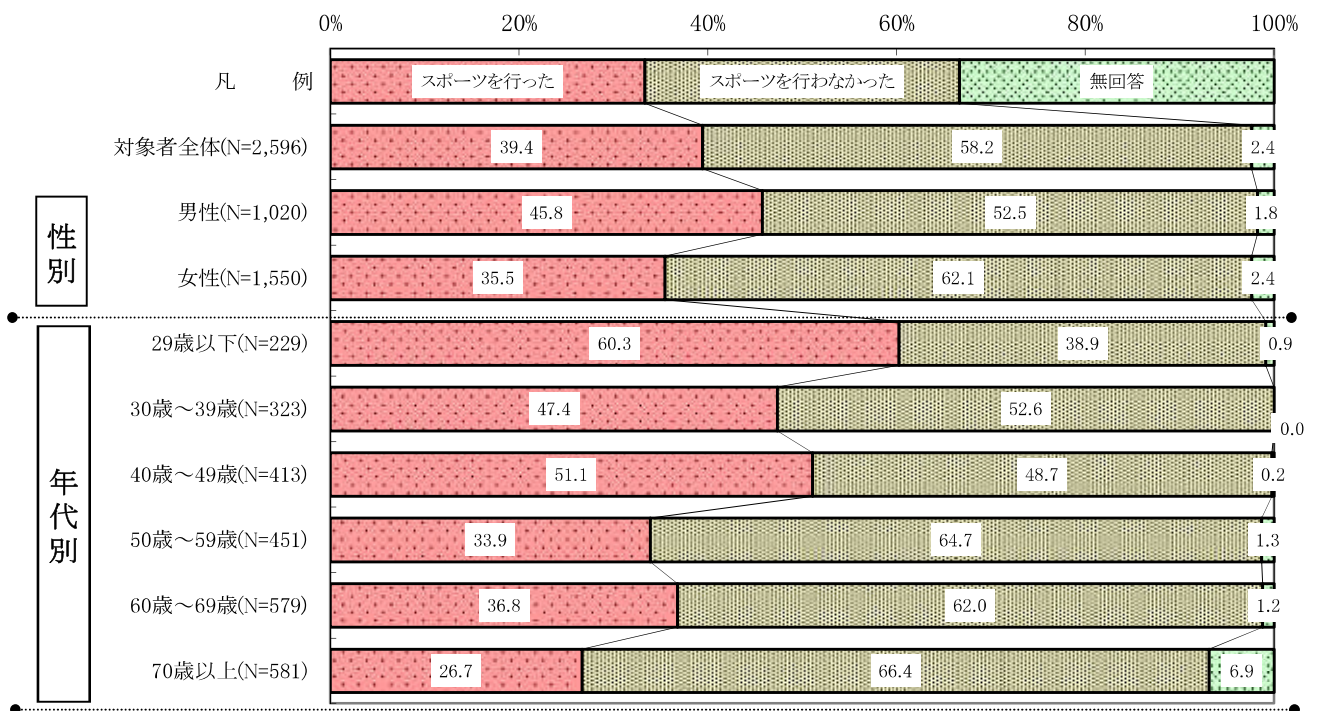
【問13】 あなたは、過去1年以内にスポーツを行いましたか。

1年以内に「スポーツを行った」人は 39.4%

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 1年以内にスポーツを行った割合は、「スポーツを行った」が 39.4%、「スポーツを行わなかった」が 58.2%となっている。



【性別】 「スポーツを行った」は男性が 45.8%と女性の 35.5%より 10.3 ポイント高くなっている。

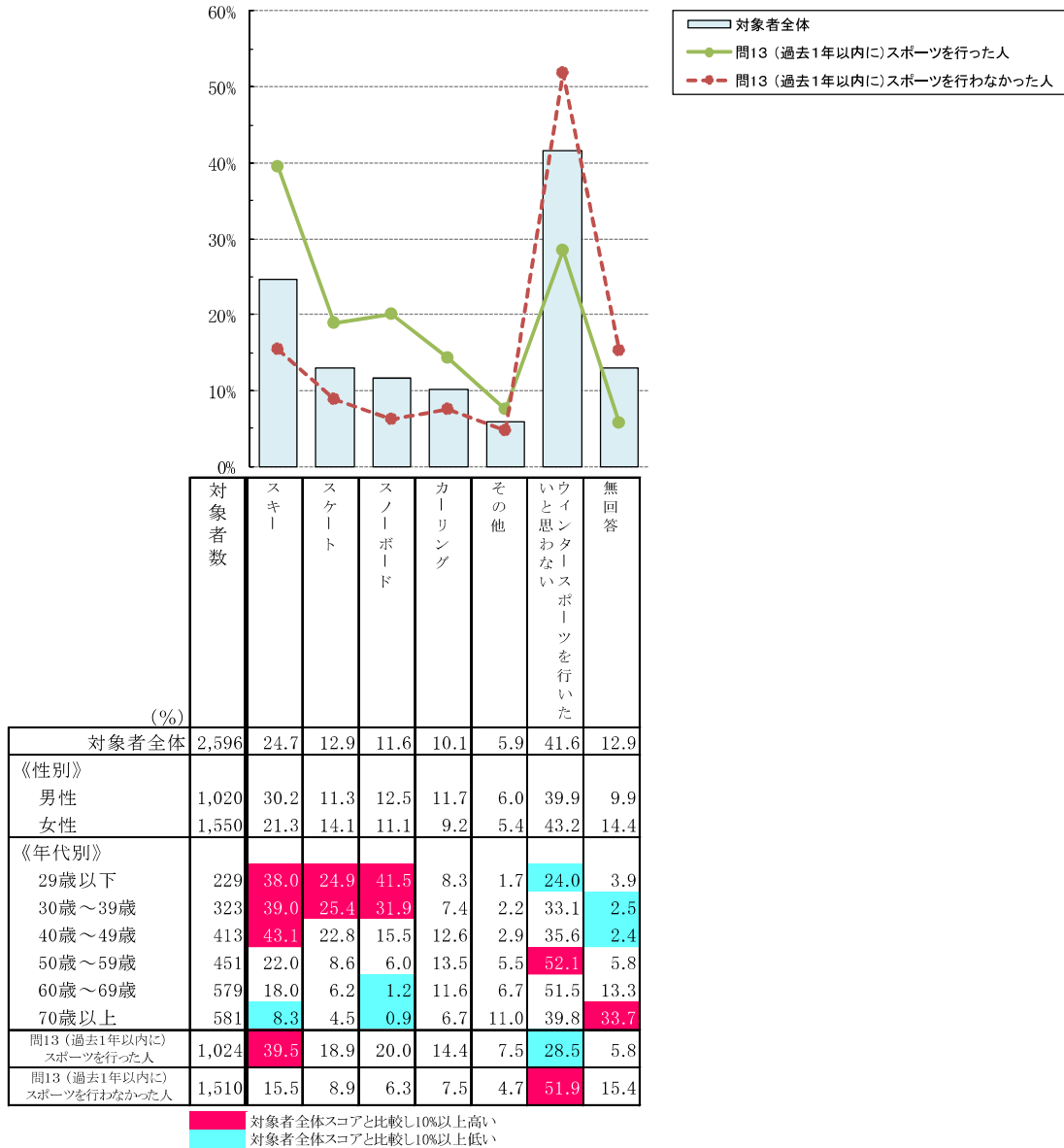
【年代別】 「スポーツを行った」が 29 歳以下(60.3%)で最も高く、最も低い 70 歳以上(26.7%)とは、33.6 ポイントの差となっている。

## 今後行いたいウィンタースポーツ

【問14】 あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(現在も行っているものも含まれます。)

今後行いたいウィンタースポーツは「スキー」が 24.7%

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 今後行いたいウィンタースポーツは、「スキー」が 24.7%と最も高く、次いで「スケート」が 12.9%、「スノーボード」が 11.6%となっている。なお、「ウィンタースポーツを行いたくない」は 41.6%となっている。

【性別】 「スキー」は男性が 30.2%と女性の 21.3%より 8.9 ポイント高くなっている。

【年代別】 29 歳以下では「スノーボード」、30 歳代と 40 歳代では「スキー」、50 歳代以上では「ウィンタースポーツを行いたくない」が最も高くなっている。

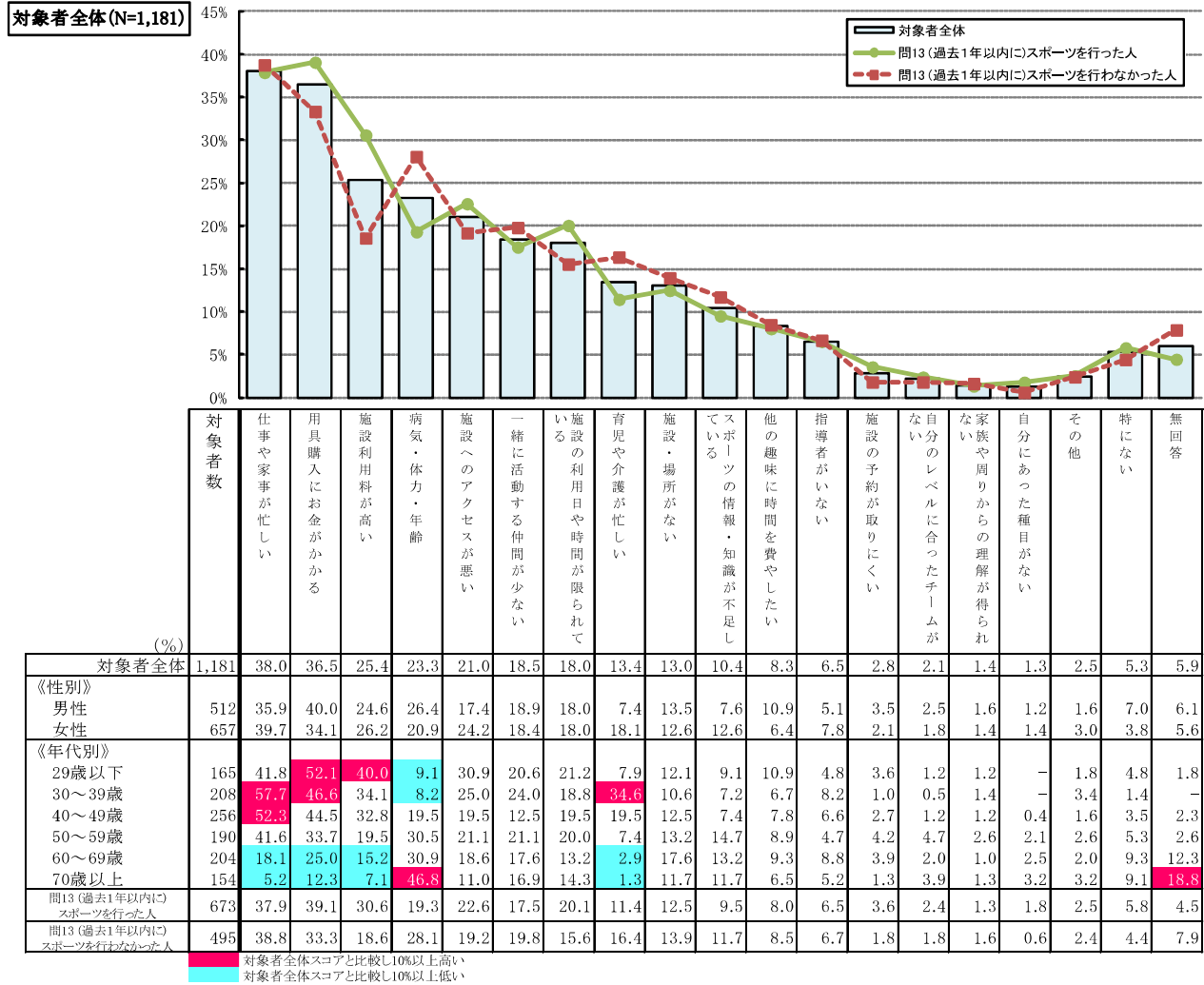
【問 13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「ウィンタースポーツを行いたくない」を除き、問 13 でスポーツを行ったと回答した人と行わなかったと回答した人のどちらも「スキー」が最も高くなっている。

## ウィンタースポーツを行う上での妨げ

《【問14】でいずれかのウィンタースポーツを行いたいと答えた方にお聞きします。》

【問14-1】あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツをする上で、妨げとなるものはありますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

ウィンタースポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が 38.0%、「用具購入にお金がかかる」が 36.5%



【対象者全体】ウィンタースポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が 38.0%と最も高く、次いで「用具購入にお金がかかる」が 36.5%、「施設利用料が高い」が 25.4%となっている。

【性別】女性は「仕事や家事が忙しい」が 39.7%と最も高く、男性は「用具購入にお金がかかる」が 40.0%と最も高くなっている。

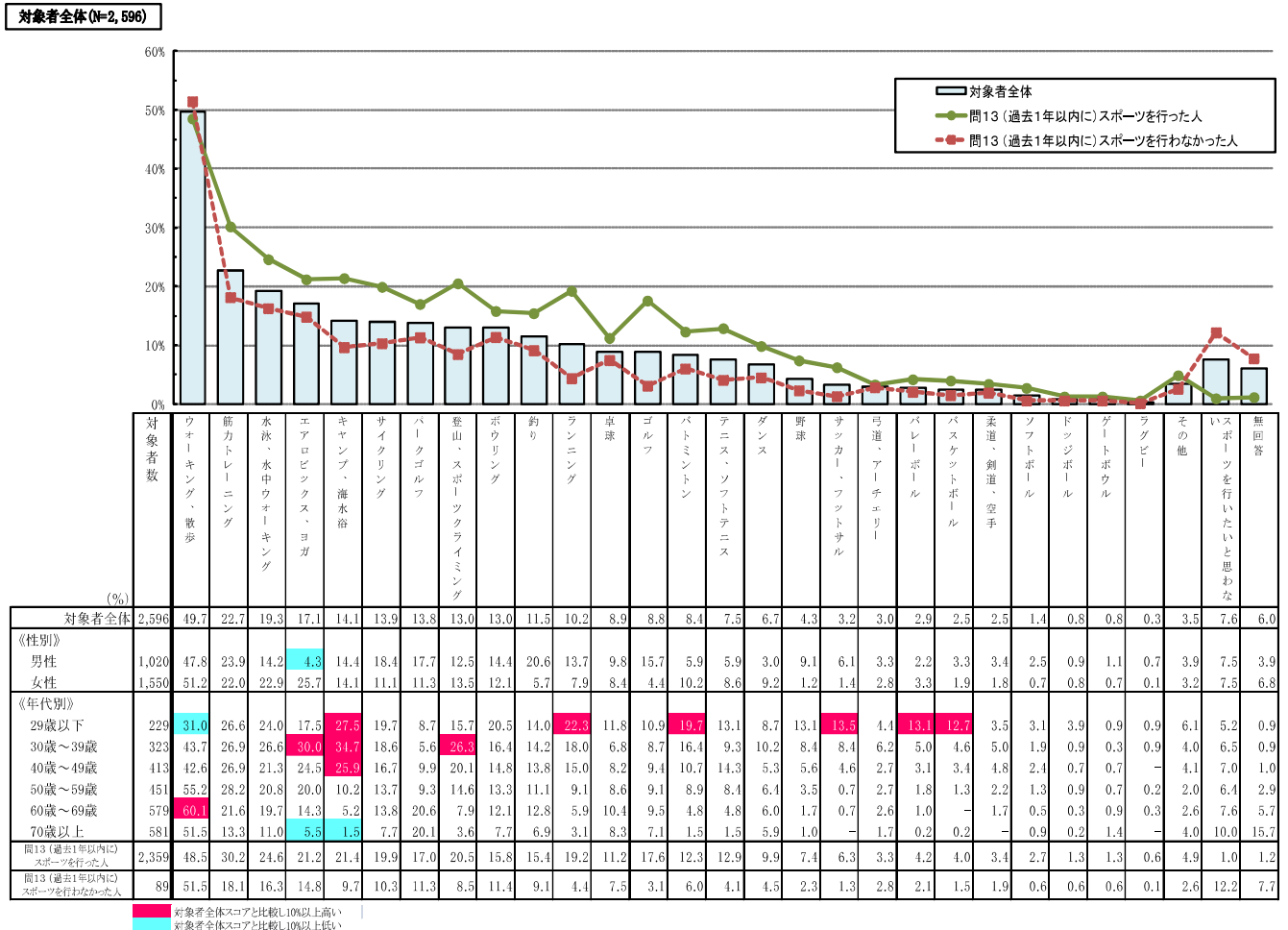
【年代別】29歳以下では「用具購入にお金がかかる」、30歳代～50歳代では「仕事や家事が忙しい」、60歳代以上では「病気・体力・年齢」が最も高くなっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】「施設利用料が高い」は、問13でスポーツを行ったと回答した人で 30.6%と、スポーツを行わなかったと回答した人の 18.6%より 12.0ポイント高くなっている。なお、「病気・体力・年齢」は、スポーツを行わなかったと回答した人で 28.1%となっている。

## 今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツ

【問15】 あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツ以外のスポーツはありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(現在も行っているものも含まれます。)

今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツは、「ウォーキング、散歩」が5割弱



【対象者全体】 今後行いたいウィンタースポーツ以外のスポーツは、「ウォーキング、散歩」が49.7%と最も高く、次いで「筋力トレーニング」が22.7%、「水泳、水中ウォーキング」が19.3%となっている。なお、「スポーツを行いたいと思わない」は7.6%となっている。

【性別】 「エアロビクス、ヨガ」は女性が25.7%と男性の4.3%より21.4ポイント高くなっている。「釣り」は男性が20.6%と女性の5.7%より14.9ポイント高くなっている。

【年代別】 「ウォーキング、散歩」は60歳代(60.1%)で最も高く、最も低い29歳以下(31.0%)とは、29.1ポイントの差となっている。なお、40歳代以下では「キャンプ、海水浴」を選択した人の割合が50歳代以上と比べて高く、大きな差となっている。

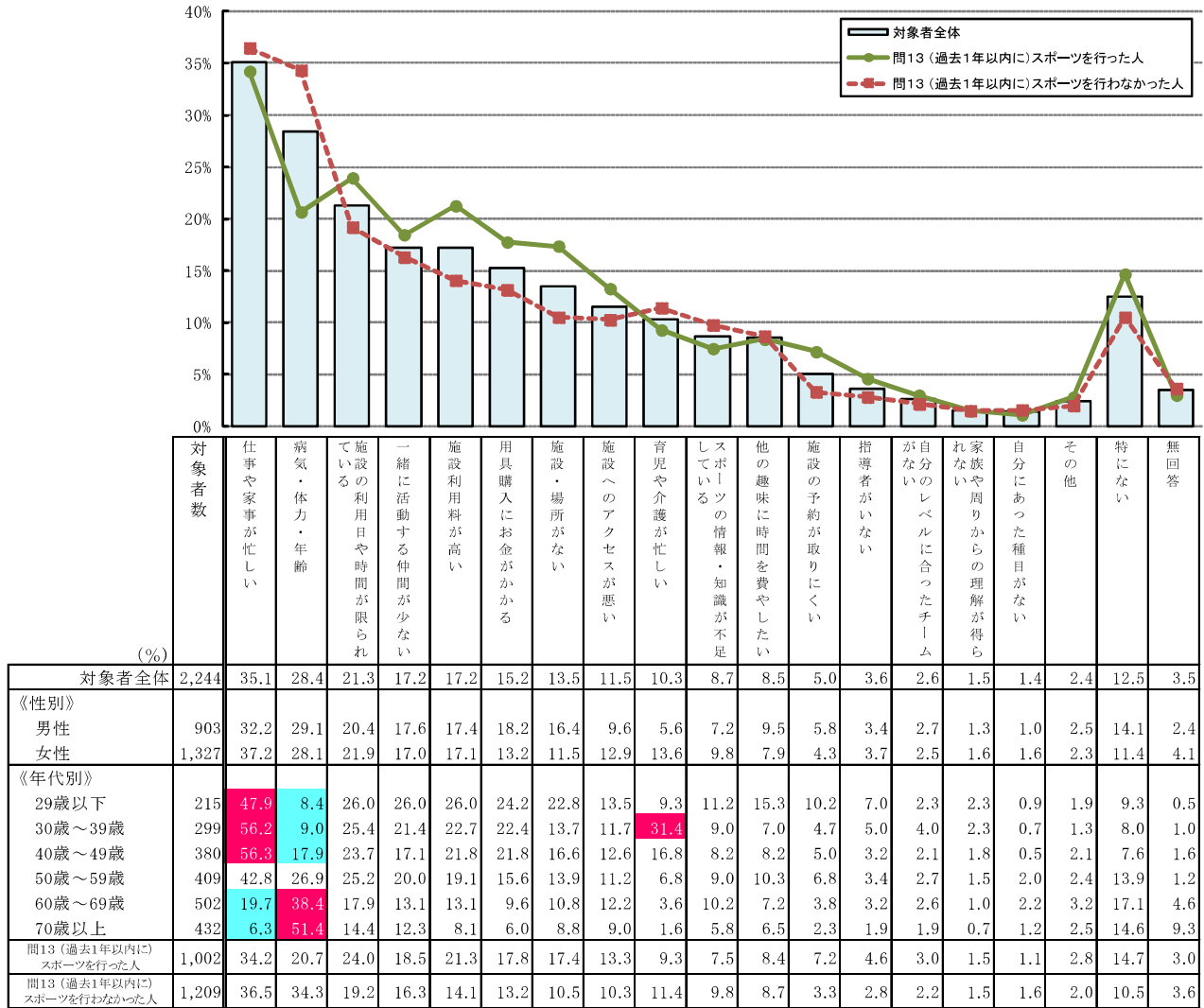
## ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げ

《問15でいずれかのスポーツを行いたいと答えた方にお聞きます。》

【問15-1】 あなたが、今後行いたいと思うウィンタースポーツ以外のスポーツをする上で、妨げとなるものはありますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が35.1%、「病気・体力・年齢」が28.4%

対象者全体(N=2,244)



対象者全体スコアと比較し10%以上高い  
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 ウィンタースポーツ以外のスポーツを行う上での妨げは、「仕事や家事が忙しい」が35.1%と最も高く、次いで「病気・体力・年齢」が28.4%、「施設の利用日や時間が限られている」が21.3%となっている。

【性別】 「仕事や家事が忙しい」、「用具購入にお金がかかる」、「育児や介護が忙しい」は、それぞれ女性が男性より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】 50歳代以下では「仕事や家事が忙しい」が最も高く、60歳代以上では「病気・体力・年齢」が最も高くなっている。

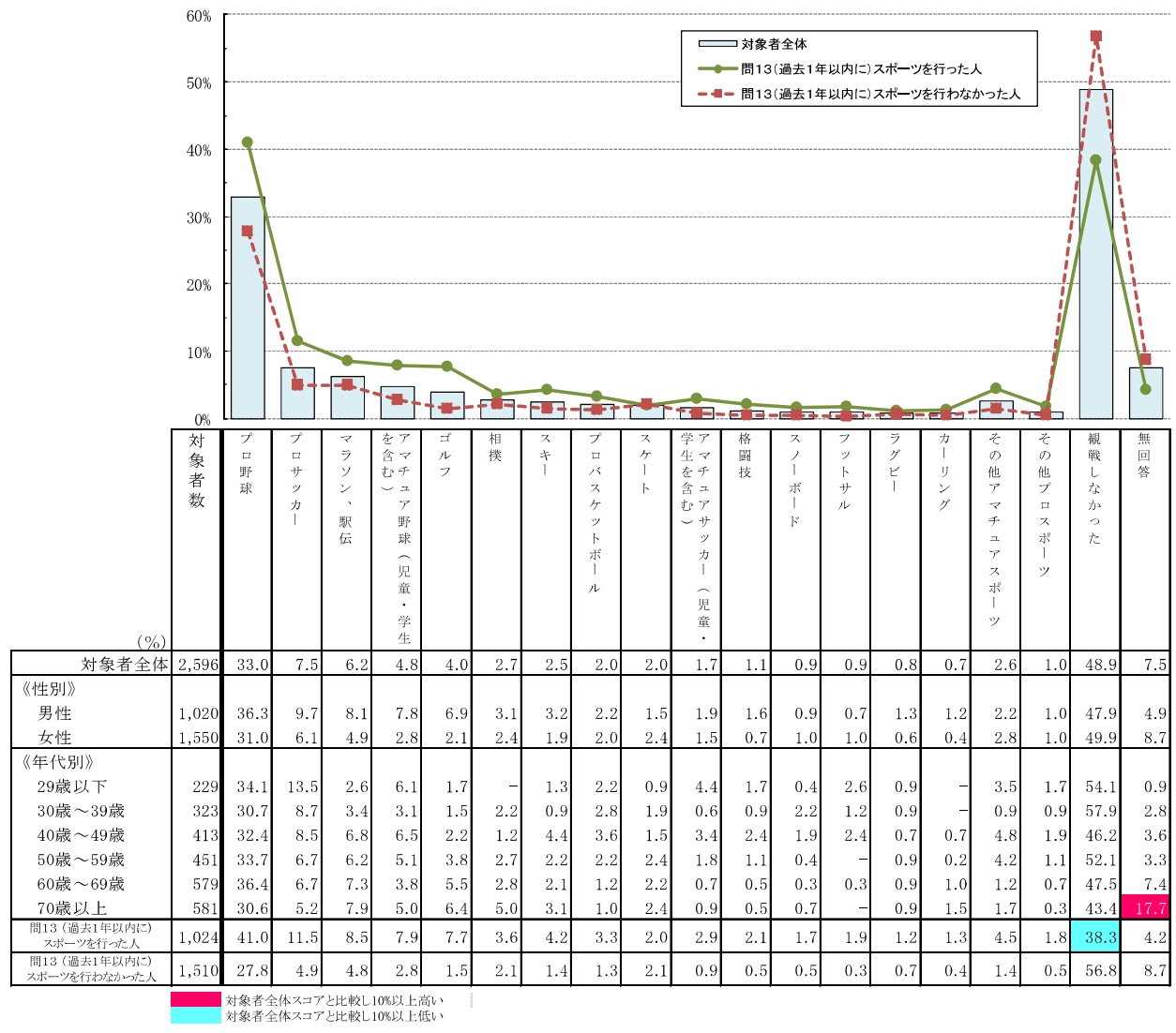
【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「病気・体力・年齢」は、問13でスポーツを行わなかったと回答した人で34.3%と、スポーツを行ったと回答した人の20.7%より13.6ポイント高くなっている。

# 1年以内に直接観戦したスポーツ

【問16】 あなたは、この1年間に、テレビ観戦を除き、直接スポーツ観戦したことがありますか。観戦したスポーツにいくつでも○をつけてください。

3割を超える人が1年以内に「プロ野球」を直接観戦した

対象者全体 (N=2,596)



【対象者全体】 1年以内に直接観戦したスポーツは、「プロ野球」が 33.0%と最も高く、次いで「プロサッカー」が 7.5%、「マラソン、駅伝」が 6.2%となっている。一方で、「観戦しなかった」は 48.9%となっている。

【性別】 「プロ野球」は男性が 36.3%と女性の 31.0%より 5.3 ポイント高くなっている。

【年代別】 「プロ野球」が 60 歳代 (36.4%) で最も高く、次いで 29 歳以下 (34.1%)、50 歳代 (33.7%) の順となっている。

【問 13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「プロ野球」は、問 13 でスポーツを行ったと回答した人で 41.0%と最も高くなっている。なお、「観戦しなかった」はスポーツを行ったと回答した人で 38.3%と、スポーツを行わなかったと回答した人の 56.8%より 18.5 ポイント低くなっている。



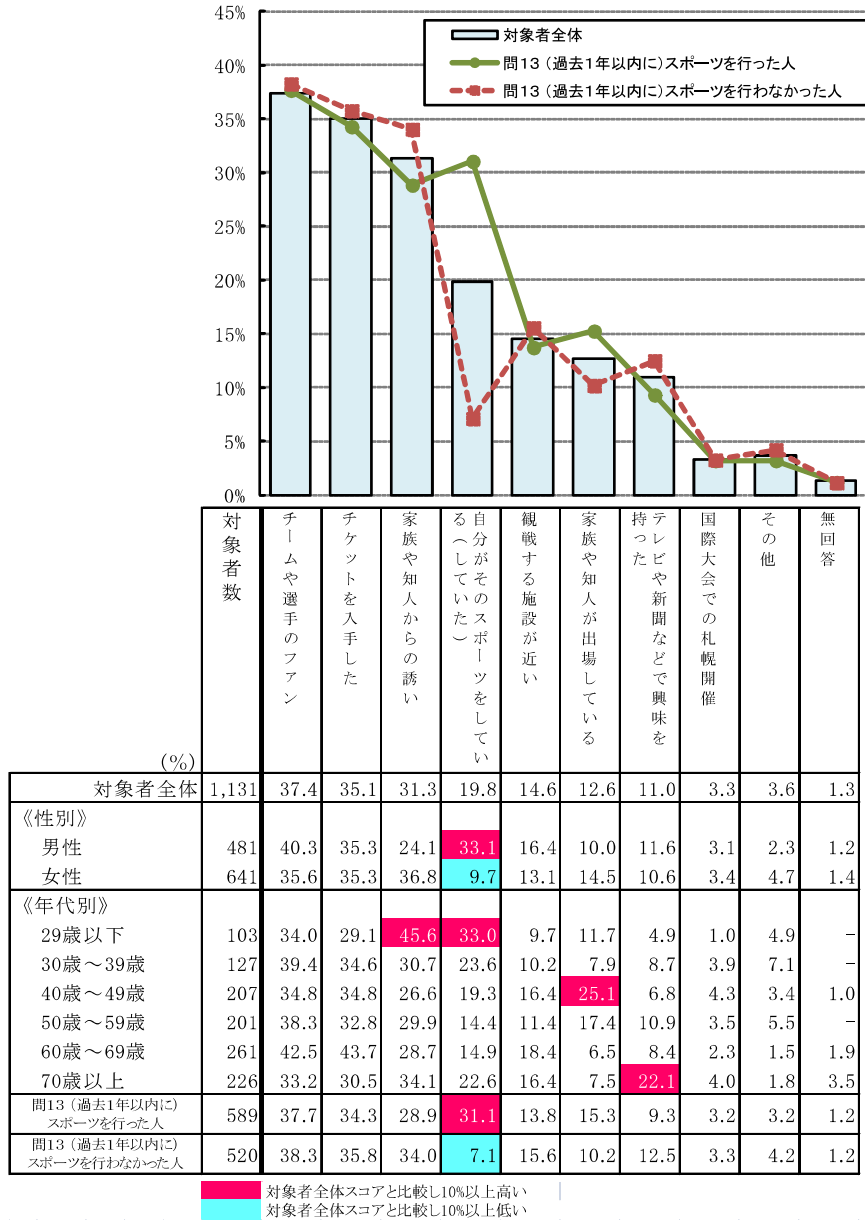
## 直接スポーツ観戦をしたきっかけ

《【問16】でいずれかのスポーツを観戦したと答えた方にお聞きします》

【問16-1】 あなたは、どのようなきっかけで直接スポーツ観戦をしましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

直接スポーツ観戦をしたきっかけは「チームや選手のファン」が4割弱

対象者全体(N=1,131)



【対象者全体】 直接スポーツ観戦をしたきっかけは、「チームや選手のファン」が37.4%と最も高く、次いで「チケットを入手した」が35.1%、「家族や知人からの誘い」が31.3%となっている。

【性別】 「自分がそのスポーツをしている(していた)」は男性が33.1%と女性の9.7%より23.4ポイント高くなっている。

【年代別】 30～50歳代では「チームや選手のファン」、60歳代では「チケットを入手した」、29歳以下と70歳以上では「家族や知人からの誘い」が最も高くなっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「自分がそのスポーツをしている(していた)」は、問13でスポーツを行ったと回答した人で31.1%と、スポーツを行わなかったと回答した人の7.1%より24.0ポイント高くなっている。

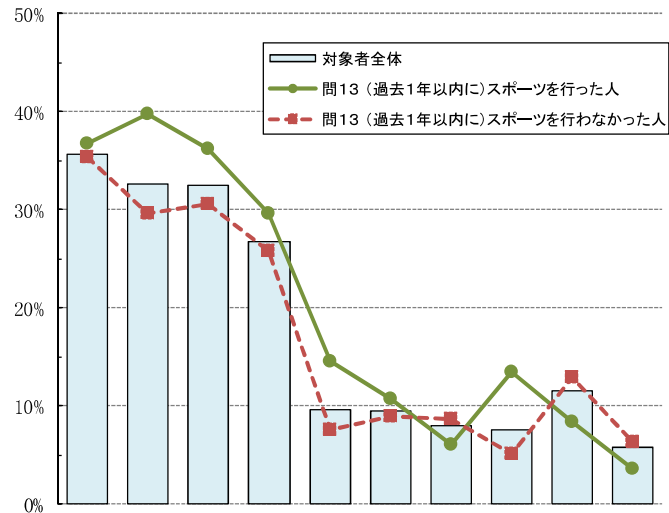
## 直接スポーツ観戦をしたいと思うきっかけ

《【問16】で「18 観戦しなかった」と答えた方にお聞きます。》

【問16-2】 あなたは、どのようなきっかけがあれば直接スポーツ観戦をしたいと思いますか。あてはまるもの  
にいくつでも○をつけてください。

1年以内に直接スポーツを観戦しなかった人にとって、今後直接観戦したいと思うきっかけは3割半ばの人が「観戦する施設が近い」と回答

対象者全体(N=1,270)



対象者数	観戦する施設が近い	手軽にチケットを入手できる	家族や知人からの誘い	家族や知人が出場する	国際大会が札幌で開催される	自分が見ることが出来る	上げられる	テレビや新聞などでよく取り	自分がしている(していた)	スポーツ観戦ができる	その他	無回答
対象者全体 (N=1,270)	35.7	32.6	32.5	26.8	9.7	9.4	8.0	7.6	11.5	5.8		
《性別》												
男性 (N=489)	34.4	31.9	23.5	20.4	11.2	5.7	8.8	9.0	12.9	6.5		
女性 (N=774)	36.4	33.1	38.5	30.7	8.8	11.8	7.5	6.7	10.6	5.4		
《年代別》												
29歳以下 (N=124)	29.0	32.3	48.4	40.3	11.3	10.5	4.0	13.7	7.3	1.6		
30歳～39歳 (N=187)	35.3	44.9	39.6	33.7	5.9	10.2	2.1	7.0	10.2	2.7		
40歳～49歳 (N=191)	40.3	40.3	35.1	33.5	14.1	13.1	6.8	10.5	9.4	2.6		
50歳～59歳 (N=235)	41.3	39.1	37.9	29.8	12.3	11.1	8.5	4.7	7.2	3.4		
60歳～69歳 (N=275)	37.8	28.0	23.6	20.7	8.4	5.8	7.3	5.8	16.4	6.9		
70歳以上 (N=252)	28.2	16.7	23.0	13.5	7.5	7.9	15.5	7.9	14.7	13.5		
問13 (過去1年以内にスポーツを行った人) (N=392)	36.7	39.8	36.2	29.6	14.5	10.7	6.1	13.5	8.4	3.6		
問13 (過去1年以内にスポーツを行わなかった人) (N=858)	35.4	29.6	30.7	25.9	7.6	9.0	8.6	5.1	12.9	6.4		

対象者全体スコアと比較し10%以上高い  
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 直接スポーツ観戦をしたいと思うきっかけは、「観戦する施設が近い」が35.7%と最も高く、次いで「手軽にチケットを入手できる」が32.6%、「家族や知人からの誘い」が32.5%となっている。

【性別】 「家族や知人からの誘い」は女性が38.5%と男性の23.5%より15.0ポイント高くなっている。

【年代別】 「手軽にチケットを入手できる」は30歳代(44.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(16.7%)とは、28.2ポイントの差となっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 問13でスポーツを行ったと回答した人は「手軽にチケットを入手できる」が39.8%と最も高く、スポーツを行わなかったと回答した人は「観戦する施設が近い」が35.4%と最も高くなっている。

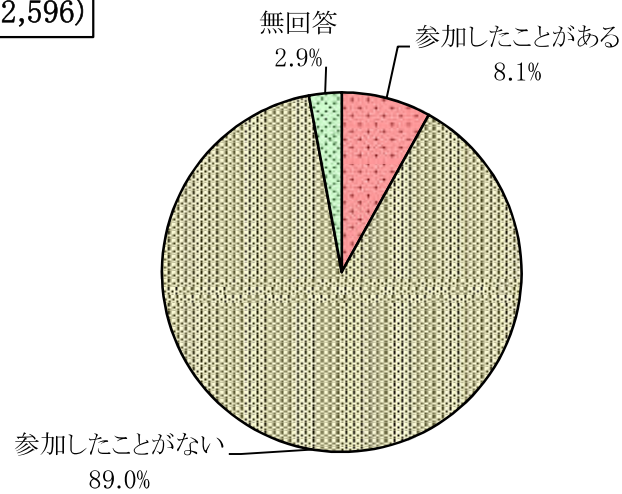


## 「スポーツボランティア」参加経験の有無

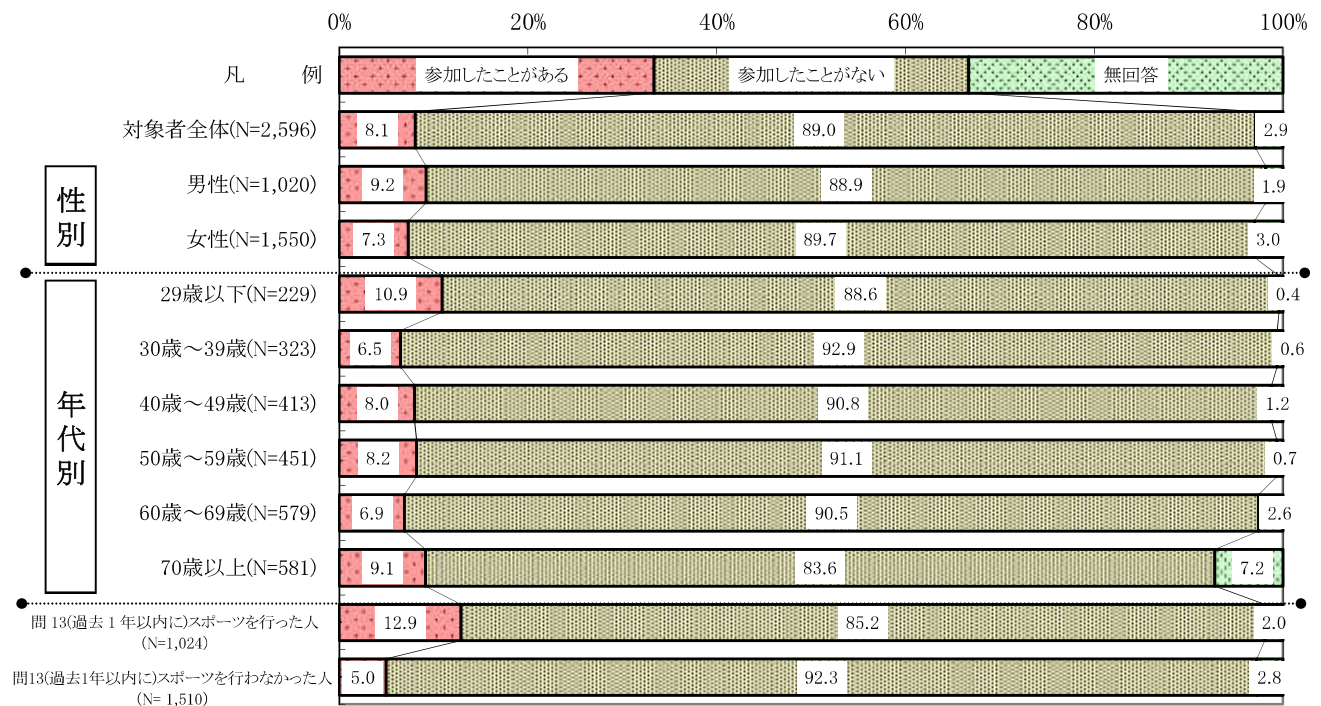
【問17】 あなたはスポーツに関するイベントや大会などで、ボランティア(以下、「スポーツボランティア」)に参加したことがありますか。

9割弱の人がスポーツボランティアに「参加したことがない」

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】「スポーツボランティア」参加経験の有無は、「参加したことがある」が8.1%、「参加したことがない」が89.0%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

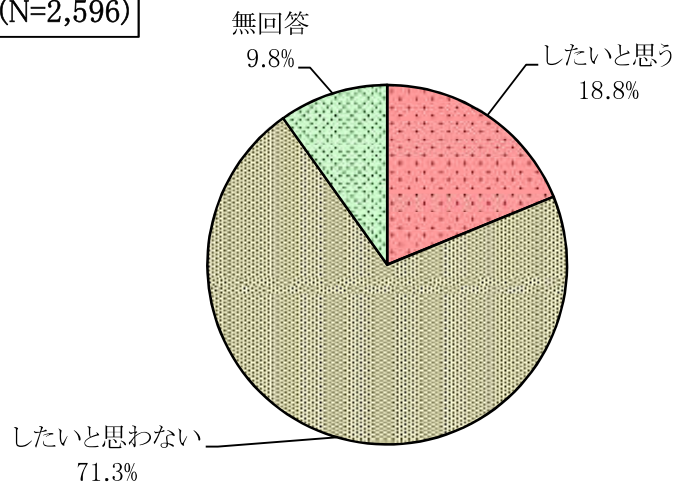
【年代別】「参加したことがある」が29歳以下(10.9%)で最も高く、次いで70歳以上(9.1%)、50歳代(8.2%)の順となっている。

## 「スポーツボランティア」への参加意志の有無

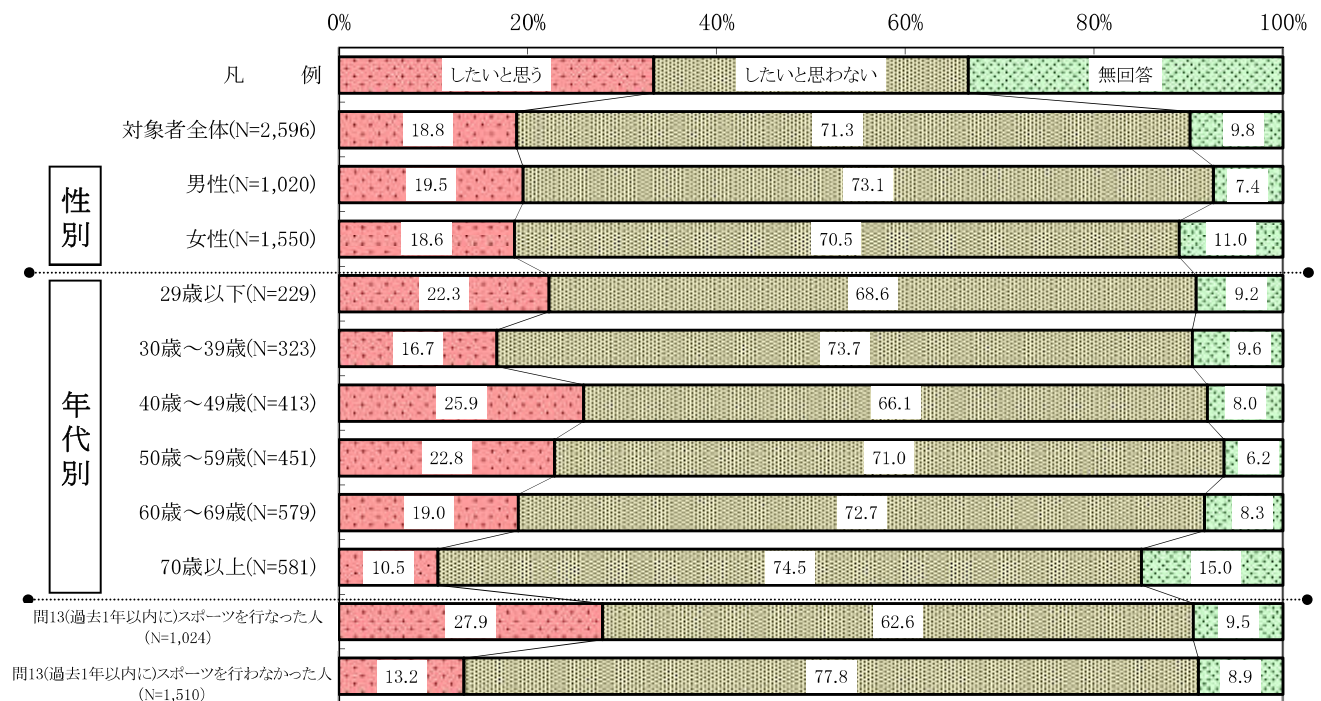
【問18】 あなたは今後(も)「スポーツボランティア」をしたいと思いますか。

2 割弱の人がスポーツボランティアを「したいと思う」と回答

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】「スポーツボランティア」への参加意志については、「したいと思う」が 18.8%、「したいと思わない」が 71.3%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「したいと思う」が 40 歳代 (25.9%) で最も高く、次いで 50 歳代 (22.8%)、29 歳以下 (22.3%) の順となっている。

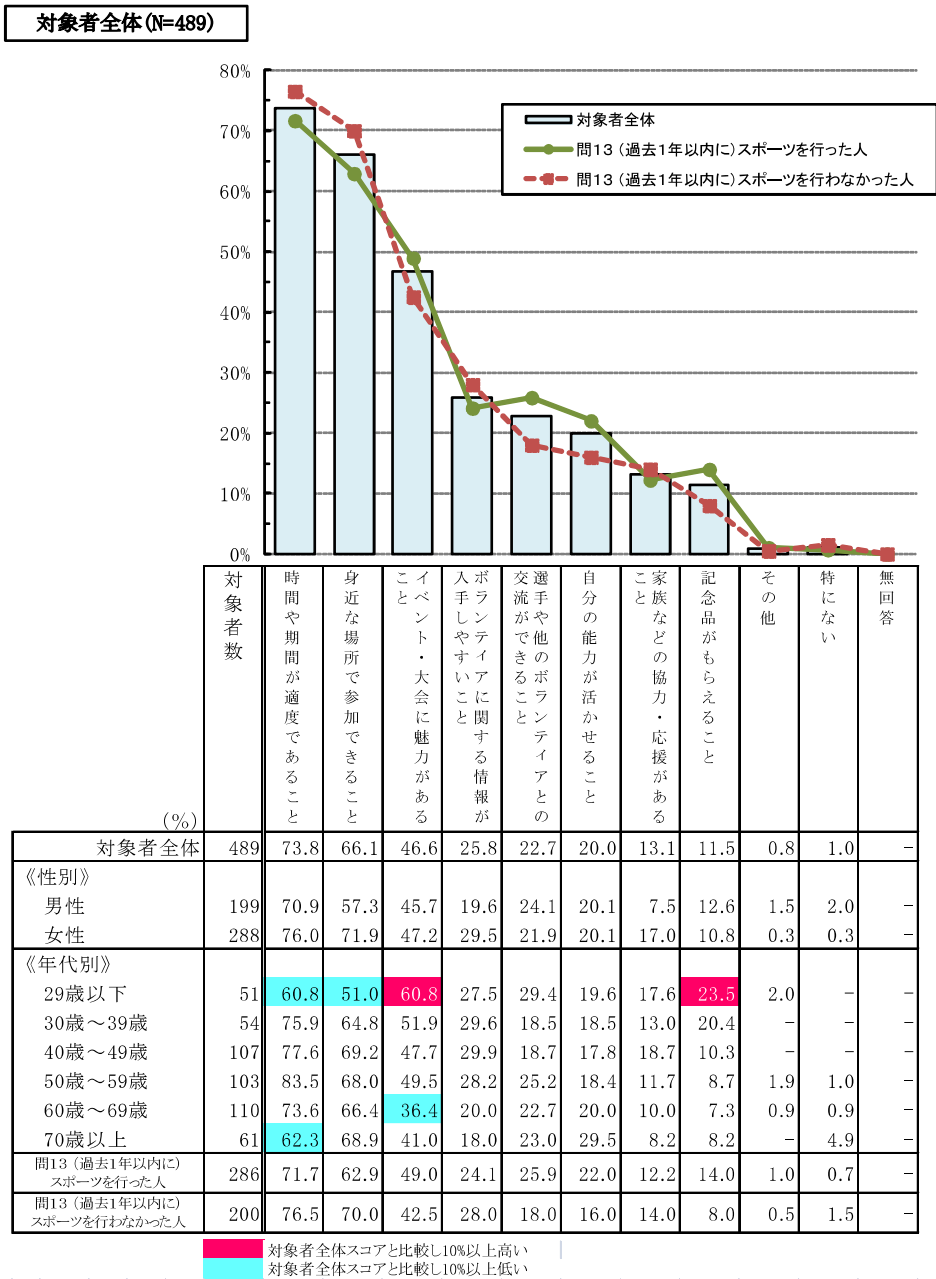
【問 13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「したいと思う」は、問 13 でスポーツを行ったと回答した人で 27.9%と、スポーツを行わなかったと回答した人の 13.2%より 14.7 ポイント高くなっている。

## 「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するもの

《【問18】で「1 したいと思う」と答えた方にお聞きします。》

【問18-1】 あなたが、「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは、「時間や期間が適度であること」が7割強



【対象者全体】 「スポーツボランティア」への参加を決める際に重視するものは、「時間や期間が適度であること」が73.8%と最も高く、次いで「身近な場所で参加できること」が66.1%、「イベント・大会に魅力があること」が46.6%となっている。

【性別】 「身近な場所で参加できること」は女性が71.9%と男性の57.3%より14.6ポイント高くなっている。

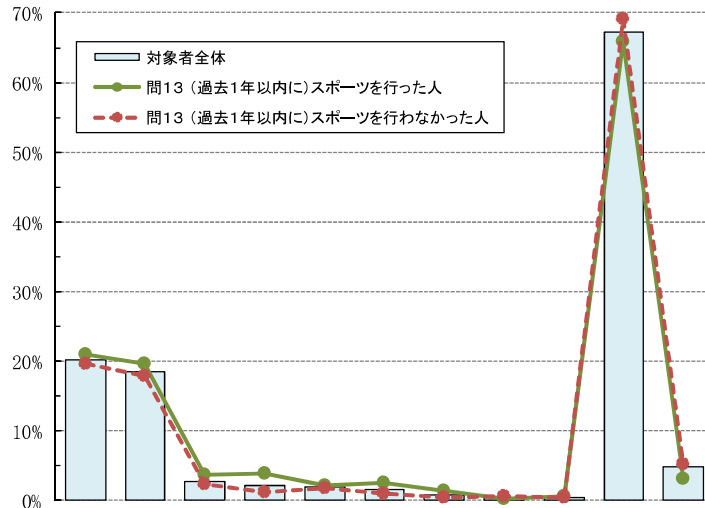
【年代別】 60歳代以下では「時間や期間が適度であること」が最も高く、70歳以上では「身近な場所で参加できること」が最も高くなっている。

## 障がい者スポーツへの関わりの有無

【問19】 あなたは、障がい者スポーツについて、参加・観戦・支援するなどに関わったことがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

7割弱の人が障がい者スポーツに「関わったことがない」

対象者全体(N=2,596)



対象者数	果を見たり聞いたりしたことがある	新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある	テレビで試合中継を観戦したことがある	直接観戦したことがある	大会のスタッフとして関わったことがある	寄付などの間接的な支援活動に関わったことがある	指導者や介助者として関わったことがある	競技者ではないが体験したことがある	競技者として参加したことがある	その他	関わったことがない	無回答
(%)												
対象者全体	2,596	20.1	18.6	2.8	2.2	2.0	1.6	0.8	0.5	0.5	67.2	4.9
《性別》												
男性	1,020	16.7	18.3	2.5	3.1	1.6	1.6	1.1	1.1	0.4	71.5	3.3
女性	1,550	22.5	18.8	3.0	1.5	2.3	1.6	0.6	0.1	0.6	64.9	5.5
《年代別》												
29歳以下	229	16.2	10.9	1.3	1.7	0.4	2.6	2.2	0.9	-	75.1	0.4
30歳～39歳	323	12.7	12.4	0.9	2.2	0.3	1.9	0.6	-	0.3	76.2	0.9
40歳～49歳	413	16.7	14.5	3.4	2.7	1.2	1.9	0.2	0.5	0.7	73.6	1.5
50歳～59歳	451	17.5	16.4	4.0	2.7	1.1	1.8	0.4	0.2	0.4	71.4	1.3
60歳～69歳	579	23.5	21.6	3.1	0.9	3.8	1.0	0.7	0.9	0.3	66.7	4.1
70歳以上	581	26.9	26.5	2.9	3.1	3.1	1.4	1.2	0.5	1.0	53.0	13.9
問13 (過去1年以内に)スポーツを行った人	1,024	20.9	19.7	3.6	3.8	2.1	2.5	1.4	0.3	0.6	65.8	3.1
問13 (過去1年以内に)スポーツを行わなかった人	1,510	19.7	17.9	2.4	1.1	1.9	1.0	0.5	0.6	0.5	69.1	5.2

対象者全体スコアと比較し10%以上高い  
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】 障がい者スポーツへの関わりの有無は、「新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある」が20.1%と最も高く、次いで「テレビで試合中継を観戦したことがある」が18.6%、「直接観戦したことがある」が2.8%となっている。一方で、「関わったことがない」は67.2%となっている。

【性別】 「関わったことがない」を除き、女性は「新聞・ニュースなどで試合結果を見たり聞いたりしたことがある」が22.5%と最も高く、男性は「テレビで試合中継を観戦したことがある」が18.3%と最も高くなっている。

【年代別】 「テレビで試合中継を観戦したことがある」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

【問13 過去1年以内のスポーツ実施別】 「競技者として参加したことがある」を除き、どの項目の割合においても、問13でスポーツを行ったと回答した人が行わなかった人よりも高くなっている。

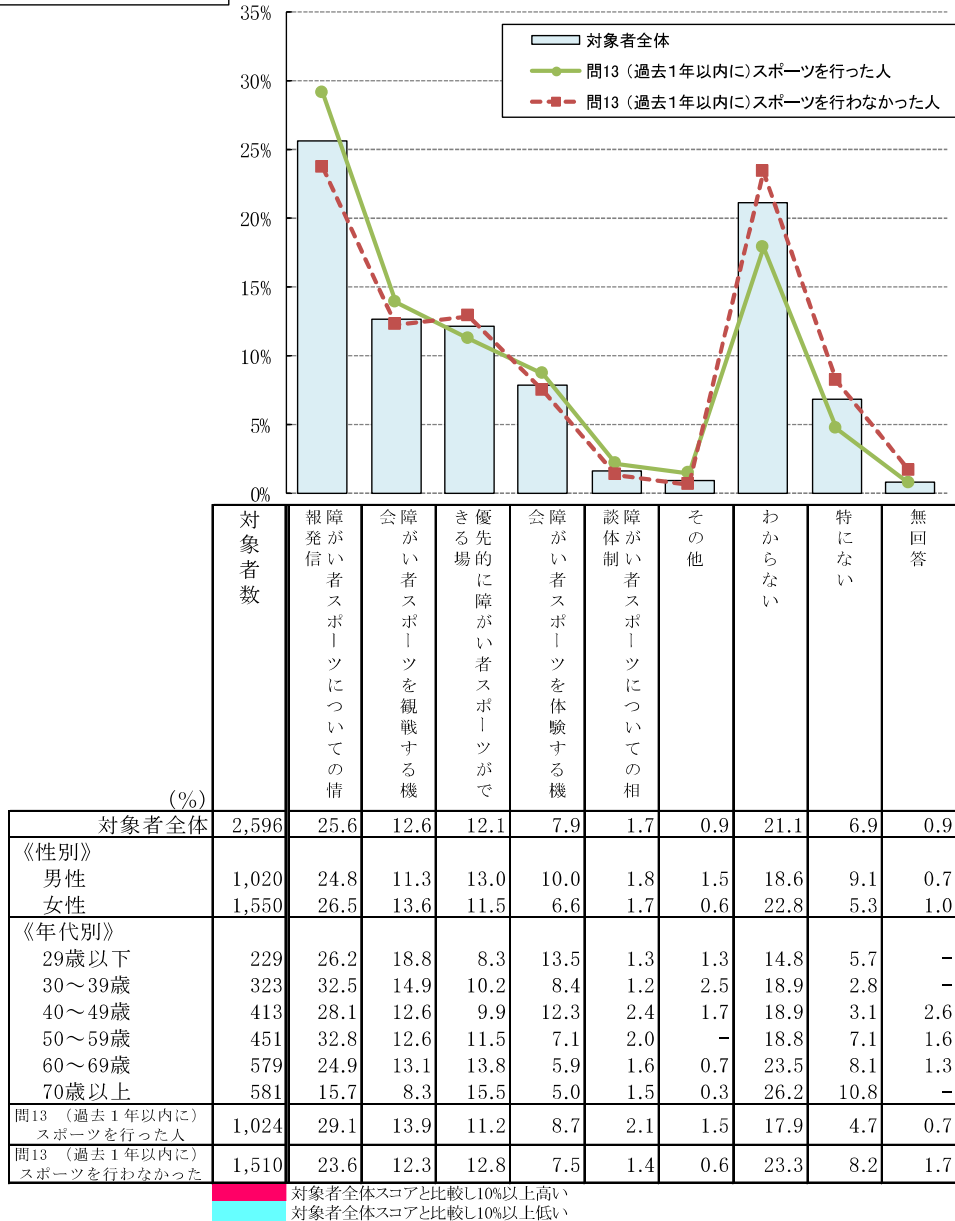


## 障がい者スポーツ振興のために必要と感じるもの

【問20】 障がい者スポーツの振興のために、あなたが最も必要と感じるものに1つだけ○をつけてください。

障がい者スポーツ振興のために必要と感じるものは「障がい者スポーツについての情報発信」が25.6%

対象者全体(N=2,596)



【対象者全体】 障がい者スポーツ振興のために必要と感じるものは、「障がい者スポーツについての情報発信」が25.6%と最も高く、次いで「障がい者スポーツを観戦する機会」が12.6%、「優先的に障がい者スポーツができる場」が12.1%となっている。なお、「わからない」は21.1%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「障がい者スポーツについての情報発信」が50歳代(32.8%)で最も高く、次いで30歳代(32.5%)、40歳代(28.1%)の順となっている。